

家庭学習の力は「生きる力」

〔お家の方へ〕

家庭学習の力は、子どもがこれからの社会を生き抜くために、
「家庭」と「学校」が力を合わせて育むものです。

（お願い）

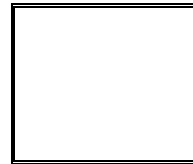
- ①「早寝・早起き・朝ご飯」などの生活リズムを整えてください。
- ②「勉強中はテレビを消す」「勉強する場所を整理整頓する」など集中できる環境を作ってください。
- ③学習している様子を見たり、〇付けをしたりしてください。
- ④やる気を高めるように、ほめたり、はげましたりしてください。
- ⑤子どもと一緒に、今週のめあてや自主勉強でやることを、考えてあげてください。
- ⑥ゲームやインターネットをする時間は、1日1時間程度としてください。

とみ はらしょうがっこう
富原小学校

おんせい
1・2年生のみなさんへ

おうちで学 習することは、学校で勉 強することとおなじくらいとっても大切なことです。
あせらずじっくりと、つぎの方法で、おうちのひとといっしょにとりくんでみましょう！！

1 かていがくしゅう し か ん
家庭学習の時間をきめよう！！ →



分

めやすは、20分～30分です。

2 きょうのしゅくだいをやりましょう！！

3 時間があまったら、じしゅべんきょうをしましょう！！

4 しゅくだいや自主勉強がおわったら、お家の人に点検してもらいましょう！！

がくしゅう

学習するときのやくそく

①「～ながらがくしゅう」はしません。

～をみながら ～をききながら ～をたべながら

～をのみながら をがまんして集 中します。

②つくえの上はきれいにします。

③文字をていねいに正しく書きます。

「できるようになること」

1年生

- ① えんぴつを正しくもって、字が書ける。
- ② 口をはっきりとひらいて音読できる。
- ③ くりあがりのあるたし算、くりさがりのあるひき算ができる。
- ④ 1年生でならう漢字（80字）のぜんぶをよめて、ほとんどを書ける。
- ⑤ 「は、へ、を」の使い方がわかる。

2年生

- ① 2年生でならう漢字（160字）のぜんぶを読めて、ほとんどを書ける。
- ② 口をはっきりとひらいて、「、」「。」「。」にきをつけて音読できる。
- ③ 2けたのひき算、ひき算の筆算ができる。かけ算九九を暗記し、すらすら言える。
- ④ 「は、へ、を」をつかいはけて、文を書ける。
- ⑤ 定規をつかって長さをはかったり、きまった長さの線をひいたりできる。

「こんなことをしてみよう」（おすすめの自主勉強）

やったことは、おうちのひとに〇つけしてもらったり、きいてもらったりしよう！

1・2年生

- ① ひらがなやカタカナをただしく書くれんしゅうをする。（書いているところをおうちのひとに見てもらう）
- ② 国語の教科書を音読する。「、」「。」「。」にきをつけて大きな声ですらすらよむ練習をする。好きな詩や、みじかい文章を暗唱する。
- ③ 算数の教科書の練習問題やテストの問題を、もう一度ノートにやってみる。
- ④ 漢字の書きじゅんやおくりがなにきをつけて、正しく書く練習をする。（書いているところをおうちのひとに見てもらう）
- ⑤ 国語の教科書の文章を書き写す。心にのこったところをえらんで書きうつす。
- ⑥ できごとをよく思いだして日記を書く。あったことを順序よく書いたり、思ったこと書いたりしたことも書く。
- ⑦ 自分で本をよんだり、おうちのひとによんでももらったりする。よんで思ったことをノートに書く。
- ⑧ おうちのひとといっしょに、時計のよみかたを練習する。
- ⑨ かけざん九九を、おうちのひとにきいてもらう。